

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成28年10月3日

①学校名:	法政大学 大学院	②所在地:	東京都千代田区富士見2-17-1		
③課程名:	政策創造研究科政策創造専攻修士課程	④正規課程/履修証明プログラム:	正規課程	⑤開設年月日:	2008/4/1
⑥責任者:	研究科長 上山 肇	⑦定員:	50名 (平成27年度修了者数47名)	⑧期間:	2年間
⑨申請する課程の目的・概要:	豊かで持続可能な地域社会を実現する革新的な政策を研究・デザインし、その実現にリーダーシップを発揮する人材を育成することを目的とした研究科である。3分野(経済・社会・雇用創造群、文化・都市・観光創造群、地域産業・企業創造群)にわたる9つのプログラムの中から総合的、具体的に学習する。政策づくり、地域づくり、産業創出を担う地域イノベーションのリーダーに該当する職業(国、自治体、地域団体、企業、NPO、シンクタンク、起業家など)として活躍するために必要な能力を取得する。「政策研究に不可欠な知識とスキルの教授」「当該分野における創造的な発想の醸成」「政策センスの錬磨と実務的な政策形成・実務能力の育成」の三位一体の教育研究を行う。				
⑩4テーマへの該当の有無	中小企業活性化 地方創生	⑪履修資格:	学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる者のうち、学士の学位を有する者、文部科学大臣の指定した者、本大学院において個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者等で、本大学院への入学が許可された者		
⑫対象とする職業の種類:	政策づくり、地域づくり、産業創出を担う地域イノベーションのリーダーに該当する職業(国、自治体、地域団体、企業、NPO、シンクタンク、起業家など)				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 政策研究に不可欠な知識とスキル、政策センス。具体的には、政策形成の企画、データ情報の収集、分析、構造化、モデル構築、政策導出のプロセスの習得など。		(得られる能力) 創造的な発想の醸成、実務的な政策形成・実務能力。具体的には問題解決能力、政策デザイン能力、クリティカルシンキング、論理思考など。		
⑭教育課程:	必修科目(政策ワークショップ、政策分析の基礎)で政策科学および政策デザインの学問的基礎を学ぶ。ここでは、政策形成の企画、データ情報の収集、分析、構造化、モデル構築、政策導出のプロセスの習得などの習得を図る。選択必修科目(調査法、日本経済論、地域活性化特論などから選択)で自治体、NPO、企業と連携した政策形成や問題解決を実習し、政策形成の企画、データ情報の収集、分析、構造化、モデル構築、政策導出のプロセスの応用的習得を図る。プログラム科目(3群の科目から10単位以上選択)で各領域の専門的知識、スキルを学び、問題解決能力、政策デザイン能力、クリティカルシンキング、論理思考を養成していく。プログラム演習で修士論文作成を2年間かけて行うため、問題解決能力、政策デザイン能力、クリティカルシンキング、論理思考を最大限活用することが求められ、その実践的習得を指導員から個人別に厳密に確認されていく。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	36単位以上を修得し、修士論文の審査ならびに最終試験に合格。政策研究論文をもって修士論文に代える場合は40単位以上を修得。				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	修士(政策学)				
⑰総授業時数:	174 単位	⑱要件該当授業時数:	154 単位	企業等 双方向 実務家 実地	⑲要件該当授業時数 /総授業時数: 89%
⑳成績評価の方法:	各科目においては、出席、発言、報告、レポート、討論内容などを総合的に評価する。また、修士論文を評価する。				
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。研究科内の質保証委員会において、本プログラムの検証や評価を行う。				
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	同窓会シンポジウムの実施状況や参加者の意見聴取を参考に研究科内の質保証委員会が評価する。さらに、具体的には修了者に対し、修了生アンケートを実施し、その回答内容を質保証委員会において検討することにより、効果を検証する。				
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 年に1回、教育研究懇談会を行い、意見聴取し、学内の静岡サテライト委員会、研究科内の教務委員会などで検討する。 (自己点検・評価) 年に1回、教育研究懇談会を行い、意見聴取し、研究科内の質保証委員会の自己点検作業の中で行う。				
㉔社会人が受講しやすい工夫:	夜間、週末の開講、夏期・冬期の集中授業、長期履修制度、ディレクターによる個別相談				
㉕ホームページ:	(URL) http://chiikizukuri.gr.jp/				

事務担当者名:	小島 准	所属部署:	法政大学大学院事務部大学院課(政策創造研究科担当)		
連絡先:	(電話番号)03-5228-1640 (E-mail)rpd-j@hosei.ac.jp				

*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。